



松江第一中学校だより

江戸川区立松江第一中学校
江戸川区松江5-5-1
校長 瀬戸 完一
令和7年2月19日 第10号

すべての生徒が安全・安心に生活し、夢や希望に邁進できる学校を築く

共に歩む 松江一中

校長 瀬戸 完一

令和6年度 文部科学大臣優秀教職員表彰

江戸川区立松江第一中学校教職員一同

日時：令和7年1月17日（金） 場所：東京大学（安田講堂）

本校教職員一同が文部科学大臣より表彰されたことを皆様にご報告させていただきます。

本校では何らかの理由があって学校に登校できない、あるいは学校に登校することはできるが教室へ行くには難しさを感じている生徒に対する支援として、ERルームの環境整備を行ってきました。授業や様々な体験活動、オンライン授業やデジタル機器の活用など、前任の山岸校長先生を中心に、教職員一同が試行錯誤しながら数年間に渡り手立てを講じてきました。多くの実践から学校とつながりがもてる生徒・保護者、授業に参加できる生徒、面談や研修会などに訪れる保護者が増えてきたことをとても嬉しく思います。そうした実践が認められ、昨年度は「東京都教育委員会職員表彰」を受賞いたしました。その後の継続した取り組みと更なる活動の充実を目指し励んできた功績が認められ、今年度は「令和6年度文部科学大臣優秀教職員表彰」にて教職員組織表彰を受賞いたしました。全国から組織表彰59校、個人表彰829名が選ばれ、令和7年1月17日（金）東京大学の安田講堂にて表彰式が行われました。本校教職員の思いや取り組みが悩みや不安を和らげる支援の一助になったこと、そして教職員の努力と功績が東京都、全国から認められたことを本当に嬉しく思います。ご尽力いただいたすべての皆様に改めて感謝申し上げます。

この表彰は松江一中の生徒、教職員、保護者、地域が一体となって築き上げてきた取り組みを表彰されたものです。私がいつも感じるのは松江一中の「温かさと優しさ」です。生徒たちはいつも周りの人への優しさや思いやりの気持ちをもって接してくれています。自分のことと同じように、相手の立場になって物事を考え、困っている人がいたら、さりげなく助けてくれています。不安を抱えて心配になることは、いつでも、誰でもあると思います。そんな時に、皆さんの温かい言葉や心に寄り添った一つ一つの行動が、お互いを支え、励みとなり、一步を踏み出す勇気を与えてくれているのです。そして、いつも見守り、支えてくれている地域・保護者の皆さんがいます。多くの方々が本校には集まり、繋がり世代を越え広がった大きな輪が、いつも本校を温かく包み込んでくれています。皆さん、本当にありがとうございます。これからも互いに助け合い、支え合い、すべての生徒が安心・安全に生活し夢や希望に邁進できる環境をみんなで築いていきましょう。共に歩む松江一中として。